

中部支社 NAGOYA  
〒460-0013  
名古屋市中区上高田1丁目4番12号  
10階 計画センタービル  
TEL (052) 331-3371 FAX (052) 331-3374

# 中日本ネットワーク

東海・信越・北陸

JAPAN METAL BULLETIN

北信越支局 N.GATA  
〒950-0088  
新潟市中央区万代四丁目2番23号  
3F 74号 301  
TEL (025) 244-7600 FAX (025) 244-7601



森社長

【滑川】環境機器メ

## エムダイヤ

# 大型刃物研磨を内製化

### 中国輸入規制強化 需要増で納期短縮

【滑川】環境機器メーカーのエムダイヤ（本社＝富山県滑川市、森弘吉社長）はこのほど、大型刃物の研磨工程を内製化した。同社が製造する機械設備の部品は全て内製だが、大型刃物については外

注で対応していた。しかし中国の資源性廃棄物の輸入規制強化を受け、リサイクル機械の受注が増加傾向にあるため、内製化により納期短縮を図った。製造コストも削減できるため

収益力も高まる。内製化のために黒田精工の精密平面研削盤「JKR156ATD」を導入した。作業面積は長さ1550ミリ、幅600ミリ、高さ400ミリまで大型の刃物研磨



導入した精密平面研削盤

が可能だ。研磨で磨り減った砥石を自動で研ぐ自動ドレス機能を付

は最新鋭の工作機械を導入し材料の鋼材を購入して溶断、溶接、加

加して加工の効率性を高めた。投資額は約2000万円。エムダイヤが製造するリサイクル機械は鋼材からの一貫生産体制が最大の特長。工場に

工、塗装などを全て自社で行っている。材料から一貫生産することで、お客様の要望通りの機械を造り込むことができる（森社長）ためだ。

主力製品のエコーパレ分離・破碎機は独自の刃物構造による剥離技術が特長。しかし刃物の研磨工程についてはこれまで小型刃物の研磨のみ内製しており、大型刃物は外注で対応していた。中国の資源性廃棄物の規制強化を受け国内でリサイクル機械の需要が増加傾向にあるため、大型刃物の研磨も内製化して納期短縮を図る必要があると判断した。

日刊産業新聞 19・5・7